

科目名	開講時期	必修・選択	科目区分	単位（時間）	科目責任者
保健統計・疫学	2年次 後期	必修	講義	2単位（30時間）	宮西 邦夫
授 業 概 要					
<p>公衆衛生看護の基盤となる統計学、及び、保健統計、疫学の基礎を学ぶ。 講義形式を中心に行うが、例題や練習問題、具体的事例を用いて理解を深める。</p>					
到 達 目 標					
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. データの種類や代表値について理解し、データやグラフにまとめることができる</li> <li>2. 推定と検定の方法を学び、推測統計の考え方を理解する</li> <li>3. 保健統計の種類と集計方法・処理方法を説明することができる</li> <li>4. 疫学の定義、及び、公衆衛生における疫学の重要性・応用を述べることができる</li> <li>5. 罹患と死亡の一般的指標、疫学指標を述べるができる</li> <li>6. 疫学的因果関係、スクリーニングの方法を説明することができる</li> <li>7. 疫学研究の種類、及び、研究法の概要を説明することができる</li> </ol>					
実務経験のある教員					
回	学 習 内 容				担当教員
1-15	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. データの種類と代表値</li> <li>2. 分位数、分散、標準偏差</li> <li>3. 表と図の利用</li> <li>4. 確率分布（正規分布、二項分布、他）</li> <li>5. 推定と検定（対応のあるt検定、対応のないt検定、F検定、他）</li> <li>6. 保健統計とその見方</li> <li>7. 健康指標の調査統計</li> <li>8. 統計調査と記述的解析</li> <li>9. 疫学の定義・考え方、疫学の歴史</li> <li>10. 疫学で用いられる指標</li> <li>11. 疫学的因果関係、スクリーニングの方法</li> <li>12. 疫学研究の種類と研究法</li> <li>13. 疫学研究・統計調査における倫理</li> </ol>				宮西 邦夫
学 習 方 法					
講義 演習 グループワーク					
評 価 方 法					
科目修了試験					
先 修 科 目					
なし					
教科書・参考書					
<p>[教科書] 標準保健師講座 別巻[2] 疫学・保健統計学 牧本 清子 他 医学書院</p> <p>[参考書] 事例問題から学ぶ 看護疫学・保健統計学 安武繁 医歯薬出版株式会社 厚生指針 国民衛生の動向／国民の福祉と介護の動向 厚生統計協会</p>					